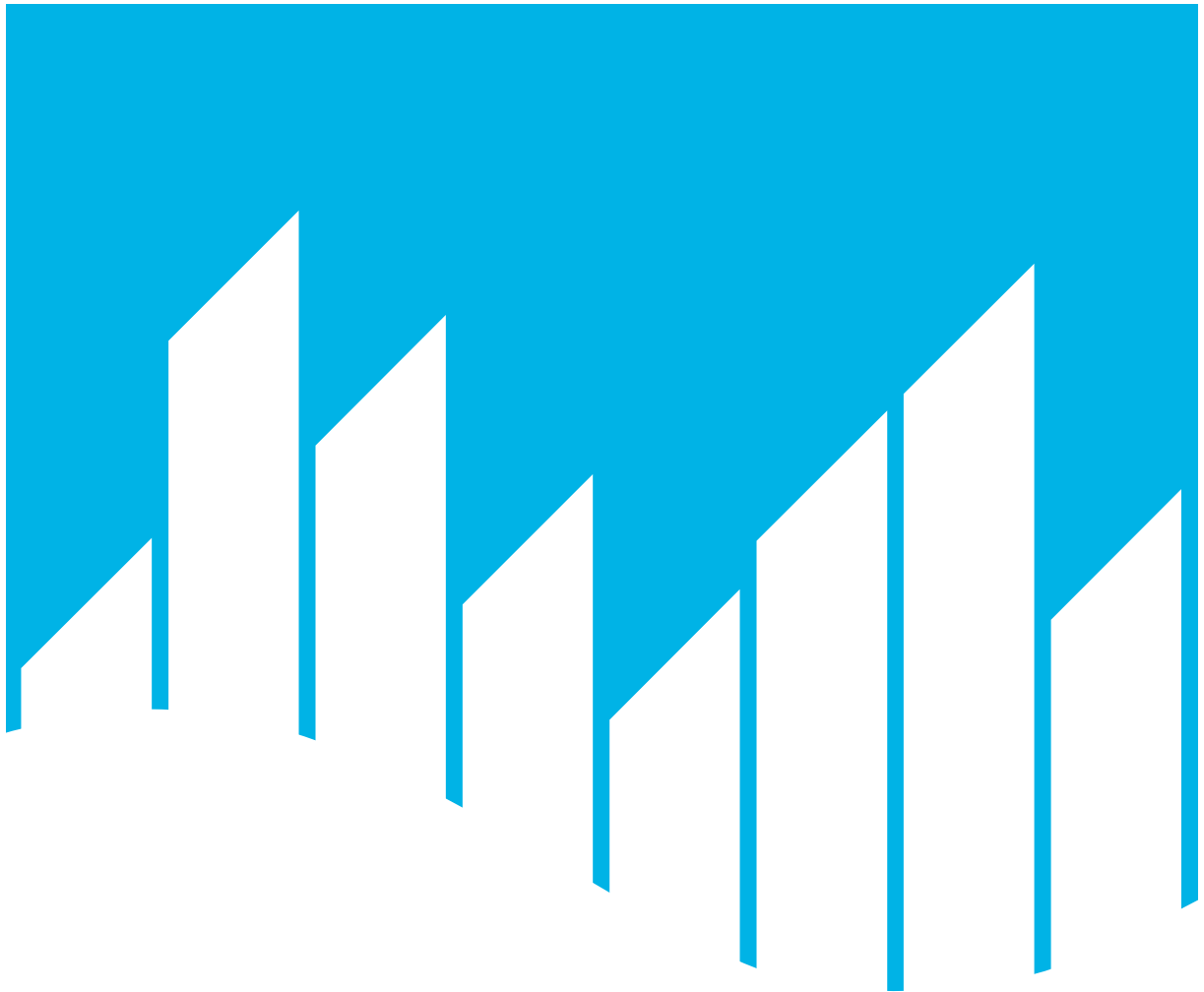


2020 年度版

PC道路橋工事費実績



一般社団法人

プレストレスト・コンクリート建設業協会

JAPAN PRESTRESSED CONCRETE CONTRACTORS ASSOCIATION

ま え が き

当協会では計画初期の構造物選定などの参考資料として、「P C 道路橋
工事費実績」を発行しております。

今年度も引続き2020年度版を発行致しますが、本資料は過去3年間
(平成29年(2017年)度～令和元年(2019年)度)の受注物件について実績を調
査し、その結果をグラフに表わしたものです。

今後も毎年調査を行い、常に直近3年間のデータを使用して改訂版を発
行する予定であります。

何卒大いに御利用賜りたいと存じます。

今後共、尚一層のP C 橋へのご理解を賜りますよう御願ひ申し上げます。

一般社団法人
プレストレスト・コンクリート建設業協会

目 次

I	「工事費実績」グラフ使用にあたって	1
II	「工事費実績」グラフの見方	2
III	「工事費実績」グラフ	4
III -1	プレテンション方式スラブ桁橋	4
III -2	プレテンション方式T桁橋	7
III -3	ポストテンション方式T桁橋(現場製作桁)	11
III -4	ポストテンション方式T桁橋(セグメント桁)	15
III -5	PCコンポ橋	19
III -6	バイプレストレッシング桁橋(桁高制限桁)	23
III -7	ポストテンション方式場所打中空床版橋	24
III -8	ポストテンション方式場所打箱桁橋	25
III -9	片持架設橋	26

I 「工事費実績」グラフ使用にあたって

① この「工事費実績」グラフは、平成29年(2017年)度から令和元年(2019年)度の3ヶ年間のPC道路橋受注実績を基本としています。

② 「工事費実績」グラフは、PC道路橋上部工の橋体工のみ(橋面工含まず)の諸経費を含んだ単位橋体面積当り単価で表しています。

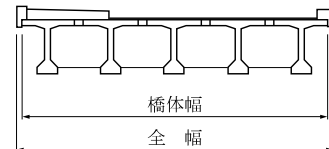
$$\text{橋体面積当り単価} = \{ \text{直接工事費(橋体工のみ)} + \text{間接工事費} + \text{一般管理費} \} / \text{橋体面積}$$

注) 橋体面積 = 橋体幅 × 橋長

橋体面積を 全幅 × 橋長 とする場合は、橋体面積当り単価はグラフより5%程度減となります。

③ 掲載橋梁種別

- a) プレテンション方式スラブ桁橋
- b) プレテンション方式T桁橋
- c) ポストテンション方式T桁橋(現場製作桁)
- d) ポストテンション方式T桁橋(セグメント桁)
- e) PCコンポ橋
- f) バイプレストレッシング桁橋(桁高制限桁)
- g) ポストテンション方式場所打中空床版橋
- h) ポストテンション方式場所打箱桁橋
- i) 片持架設橋



④ 掲載した物件の有効幅員は、全橋梁共8.0m~12.0mの範囲のものです。概ね広幅員が低位を占め、狭幅員が高位を占める結果となっています。

⑤ 掲載した橋梁の架設工法は下記の通りです。

橋梁種別	架設工法	備考
プレテンション桁橋	トラッククレーン架設	橋台背面・橋梁下
ポストテンションT桁橋 (現場製作桁)	架設桁架設・トラッククレーン架設	
ポストテンションT桁橋 (セグメント桁)	架設桁架設・トラッククレーン架設	
PCコンポ橋	架設桁架設・トラッククレーン架設	
バイプレストレッシング桁橋	架設桁架設・トラッククレーン架設	I桁、中空桁
ポストテンション場所打桁橋	固定支保工	
片持架設橋	片持架設用移動作業車	

Ⅱ 「工事費実績」グラフの見方

プレテンション桁橋（スラブ、T）、ポストテンション桁橋（現場製作）、ポストテンション桁橋（セグメント桁）、PCコンボ橋（セグメント桁）は支間別にグラフを分類し、径間数別の橋体面積当り実績単価を表しています。

バイプレストレッシング桁橋、中空床版橋、箱桁橋、片持架設橋は支間別に一括して実績単価をプロットしました。尚、多径間橋梁は最大支間としています。

①プレテンション桁橋（スラブ、T）

【グラフの高位に位置するもの】

- 幅員が比較的小さい
- 現場条件によりトラッククレーンが標準規格より大きい
- 幅員構成で主桁間隔が小さい及び主桁数が多くなっている
- 支承にタイプB沓を使用している

②ポストテンション桁橋（現場製作）

架設桁架設とトラッククレーン架設の工事費に大きな差異がないため混在したグラフとなっています。

【グラフの高位に位置するもの】

- 幅員が比較的小さい
- 現場条件により架設に制約があった
- 幅員構成で主桁間隔が小さい及び主桁数が多くなっている
- 支承にタイプB沓を使用している

③ポストテンション桁橋（セグメント桁）

架設桁架設とトラッククレーン架設の工事費に大きな差異がないため混在したグラフとなっています。

【グラフの高位に位置するもの】

- 幅員が比較的小さい
- 現場条件により架設に制約があった
- 幅員構成で主桁間隔が小さい及び主桁数が多くなっている
- 支承にタイプB沓を使用している

④PCコンボ橋（セグメント桁）

架設桁架設とトラッククレーン架設の工事費に大きな差異がないため混在した

グラフとなっています。

【グラフの高位に位置するもの】

- 幅員が比較的小さい
- 現場条件により架設に制約があった
- 幅員構成で主桁間隔が小さい及び主桁数が多くなっている
- 支承にタイプB沓を使用している

⑤バイプレストレッシング桁橋

バイプレストレッシング桁は桁高制限桁でI断面、中空断面との混在グラフとなっている。また、桁高と支間の比が $1/25 \sim 1/30$ も混在しています。

【グラフの高位に位置するもの】

- 幅員が比較的小さい
- 現場条件により架設に制約があった
- 桁高比が厳しい
- 支承にタイプB沓を使用している

⑥中空床版橋及び箱桁橋

1径間橋梁から多径間橋梁の混在グラフとなっています。

【グラフの高位に位置するもの】

- 幅員が比較的小さい
- 現場条件により架設に特殊支保工を使用している
- 支保工高さが比較的高い

⑦片持架設橋（コンクリートウエブ橋）

ラーメン構造、連続桁構造の混在グラフとなっています。
斜張橋、エクストラドーゾド橋、波形鋼板ウエブ橋は含みません。

【グラフの高位に位置するもの】

- 幅員が比較的小さい
- 現場条件により連続支間のバランスが悪い
- 現場条件により冬季、出水期等の休止期間がある
- 橋脚高さが比較的高い